

# 白と黒でトリテ

En blanc et noir

人数：2～4人 時間：20分 年齢：8歳～

## 内容物

カード36枚

黒側が1～36

白側が1～36

白+黒で必ず37になります。



オモテ



ウラ

以下の通常ルールは3～4人用です。  
2人用の特別ルールは後述します。

## 準備

カード全てをよく混ぜて全員に同じ枚数を裏向きにくばります。3人なら12枚ずつ、4人なら9枚ずつです。

配られたカードは、数字のかいてある面（オモテ面）を自分だけが見えるように

1/5

持ってください。手に持っているカードを手札とよびます。最初の親プレイヤーを、じゃんけんなどで決めてください。

## 遊び方

### ①親がカードを出して色を決める

まず親プレイヤーが手札から1枚をテーブルにオモテ向きに出します。そのとき、黒か白を宣言し、宣言した色をテーブルの中央に向けてます。



### ②他のプレイヤーがカードを出す

親の左のプレイヤーから時計回りの順に、手札から好きなカードを1枚ずつ出していきます。そのとき、必ず親が宣言した色を中央に向けて出します。



2/5

### ③数字を大きさをくらべる

親が宣言した色の数字をくらべて一番大きなカードを出した人が、出されたカードをすべてうけとります（反対側の色は無視します）。



うけとったカードはひとまとまりにして、宣言された色が分かるように、その色をテーブルの中央に向けておきます。2回以上うけとったときは、何回うけとったかわかるように別のまとまりにしておきます。

### ④次の親

うけとったプレイヤーが次の親プレイヤーとなります。

→手札がまだあれば①に戻る。

①から④をくりかえし、みんなの手札がなくなったら1ラウンド終了。得点を計算します。

3/5

## 得点計算

各プレイヤーは、自分が白で獲得した回数と黒で獲得した回数を数えます。白と黒の回数が同じなら、その回数の合計が得点になります。回数が一つでも違ったら、回数の合計が失点になります。

例：太郎君は白で2回、黒で2回勝ちました。勝った数が同じなので、太郎君は4点獲得します。



白2+黒2=プラス4点

花子さんは白で3回、黒で2回勝ちました。勝った数が違うので、花子さんは5点失います。



白3+黒2=マイナス5点

## 次のラウンド

準備をしておし、さきほどのラウンドの最初の親プレイヤーの左の人が新しいラウンドの最初の親プレイヤーとなります。

4/5

## ゲーム終了

みんなが最初の親をやったら、そのラウンドの終了とともにゲームが終了します。合計得点の高い人が優勝です。同点の人がいたら、勝利を分け合しましょう。もしくは、もう1ゲーム遊んでください。

## 2人用のルール

### 準備の変更点

カード全てをよく混ぜて11枚ずつ配りません。余ったカードは使いません。

### 遊び方の変更点

ありません。

### 得点計算の変更点

各プレイヤーは、自分が白で獲得した回数と黒で獲得した回数を比べます。回数の差が少ない方を勝利とします。

5/5